



10月のほけんだより



令和元年 10月

育心保育園

美童保育園

看護師:比嘉久美子

夏の暑さもだいぶおさまり、「沖縄にも秋があるのね!」と 感じるようになってきました。さわやかに吹く風が秋の深まりを知らせてくれます。季節の変わり目で体調を崩しやすい時期でもあるので、手洗い・うがいや衣服の調節などをして、体調管理して、風邪を予防しましょう。

9月のほけん

育心保育園

- 発熱・・・11名(20日休み)
- 中耳炎・・・1名(2日休み)
- インフルエンザA・・・11名(110日休み)
- 手足口病・・・5名(20日休み)

美童保育園

- 発熱・・・5名(7日休み)
- 咳・・・1名(1日休み)
- 腸炎・・・1名(4日休み)

子どもの肌が荒れやすいワケ

子どもは、肌のバリア機能が未発達なので、乾燥すると、そのバリア機能がどんどん失われるため、荒れていくのです。肌を保護するバリアがない状態なので、乾燥肌が進むと、あかぎれや発しんなど、さまざまな皮膚トラブルが出やすくなります。

10月10日は目の愛護デー

子どもの目は毎日発達していて、両目の視力機能は6歳頃にほぼ完成するといわれています。幼い頃の姿勢や体の動かし方がその後の視力低下に関係しているそうです。自然の中で十分に遊ばせ、外の風景をたくさん見せることでお子さまの視力を育てていきましょう。

インフルエンザ対策

- ・食事前、帰宅時に手洗い・うがいをする。
- ・バランスのよい食事、睡眠をしっかりとる。
- ・肌着をきちんと着けて、気温に合わせた衣服の調節をする。
- ・部屋の換気をし、人ごみをなるべく避ける。
- ・適度に運動をする。



予防接種を受けよう!

感染力の強いインフルエンザにかかりにくくなり、発病しても重症化するのを防ぎます。接種を受けてから抗体ができるまでには約2週間かかるので、10月~12月頃には接種を済ませておきましょう。

